



プリン徒くん通信

2012.9 発行 Vol.4

テープで作る オリジナルバッグ

好きな色のテープを組み合わせ、世界に1つだけのバッグをつくってみよう！

- 材料**
- 1.2×25PP テープ
- ショルダー用 160cm 1本
 - タテ用テープ 52cm 5本
 - ヨコ用テープ 33cm 6本

準備として、ヨコ用テープをリング状に縫製し、そして、型にヨコ用リングをはめます。



①

- ② ショルダーベルトを型のヨコの部分にヨコ用リングに上下するように編みこみます。この時、底に一番近いヨコ用リングの上をショルダーベルトが通るように（※1）注意してください。



- ③ タテ用のテープを端から順番にヨコ用リングに上下するように編みこみます。この時、底に一番近いヨコ用リングの下をショルダーベルトが通るように（※2）注意してください。



※2



④

タテ用テープとショルダーベルトをひっぱり全体をしめます。次に、タテ用テープを折り返し3番目のヨコ用テープの内側に入れ、ホッチキスで留めます。はじめに外に折る方を入れ、次に型を抜き取り、中に折る方を入れます。

※ホッチキスはできるだけミシンの縫い目がかからない所を留めてください

⑤

ヨコ用リングのつなぎ目を見えないようにずらします。

⑥

ショルダーベルトの長さを合わせ端を縫います。この時端が長い場合は、先端を切りライターなどで糸が解れないように焼きます。

⑦

ショルダーベルトのつなぎ目を隠し口の部分を縫います。

⑧

最後にタテ用テープの端が出ている時はその部分を切り、先端をほつれないように焼き完成です。



本橋テープ(株)が最も得意とする四大原系の特徴

単に糸と言っても繊維原料の区別があれば、短繊維(スパン糸)、長繊維(フィラメント糸)という糸の形状による区別もあります。

繊維原料	比重	軟化点	融点	特徴
PP ポリプロピレン	0.91	140~145℃	165~173℃	繊維の中で最も軽く、水に浮く繊維です。水分率が「0」なので吸湿性、吸水性がほとんどなく濡れても乾きが早いことが特徴です。酸やアルカリなどの薬品に対して強いが、耐光性は比較的弱いです。
N ナイロン	1.14	180℃	215~220℃	弾力性に富み、シワになりにくく、適正なセットをすると伸び縮みしたり、型くずれがすることがほとんどありません。薬品、油に強く、海水にもおかされにくいです。後染めがしやすく、小ロットで希望の色に染められます。
E ポリエステル	1.38	238~240℃	255~260℃	化学繊維の中で一番多量に生産されている繊維です。非常に強い繊維の一つでぬれても強さは変わりません。合成繊維の中では比較的熱に強い繊維です。伸び縮みしたり、型くずれがすることがほとんどありません。薬品に強く、虫、カビの害を受けません。
AC アクリル	1.17	190~240℃	不明瞭	合成繊維の中では羊毛に似て、柔らかく、暖かみのある肌ざわりの繊維です。ウールなどよりもはるかに強く、摩擦や引張に対して耐久性を発揮します。油類、カビ、虫、細菌などに影響されず、耐薬品に良いです。